

市街地整備
推進室リポート
Report

vol.1

2024.10.13 開催

すぎとまち歩き
ツアー & ワークショップすぎとまち歩きツアー & ワークショップ | 主催：杉戸町市街地整備推進室 | 企画・運営：RFA |
レポートデザイン：maru design room | ✉ shigaichiseibi@town.sugito.lg.jp圧倒的
ホームタウン

杉戸町のことをよく知る区長、杉戸町で事業を始めた事業者、近隣大学の学生など幅広い層から 19 名の方々にご参加いただきました。

まち歩きで中心部の
課題と方向性を探る

現在、東武動物公園駅東口通り線周辺エリアにおいては、「まちづくり構想」に基づき公共空間整備が進む中、空き家のリノベーションなど若い方の拠点も少しずつ増えてきています。官民連携した取組みによ

りココティすぎとで様々なイベントが催され、空き店舗を活用したハンバーガー屋さんなども誕生しています。

様々なまちづくりが発生しているエリアにおいて、地域の区長さん協力のもと地域連携したまちづくりを目指していくため、地域を知り地域の方との出会いの場を創出するまち歩きワークショップを開催することになりました。

まち歩きのエリアは、杉戸町の中心市街地。旧日光街道や東口通り線、みなみがわ散策道など中心部のパブリック・スペース（公共空間）に加え、空き家・空き店舗の活用事例を中心に回りました。まちの課題や将来像の方向性について意見交換し、今後のエリアマネジメント体制の検討に繋げるための勉強会を実施しました。

日時：2024 年 10 月 13 日（日） / 13:30-16:30

会場：ココティすぎと～

みなみがわ散策道～愛宕自治会館

参加者：19 名

区長さんの思い

地域行事の運営や維持に課題がある中、みなさまの熱い想いに触れ、伸びしろを充分に感じる魅力的な時間を過ごさせていただきました。



参加者の声

町の歴史を知れたり、普段は接する機会のない区長さんや町の人と交わることができてとても充実しました。（アンケートより）



元公共施設「ひとつ屋根の下」の100棚商店やキッチンなど見学



空き店舗の活用「UEMURA BROTHERS」店主に話を伺う



空地にキッチンカーを店舗としてオープン「杉戸宿珈琲」



旧街道沿いに建つ古民家を利活用する「八百宿」



普段は立ち入れない愛宕神社の彫刻について解説を頂く



暗渠化され地上の一部が緑地となった「みなみがわ散策道」



愛宕自治会館内でのワークショップ。2 班に別れて議論が交わされた



A 班：日常に新たなイベントを企画すべきか、コミュニティに非日常をつくるべきか議論



B 班：「みなみがわ散策道」に菜園の道をつくり、将来的に「まちなかで農」を見据えた展開案

\ Schedule /
今後の予定ストリートデザインスクール
STREET DESIGN SCHOOL

まちなかで眠っている資源に対して、課題解決とやりたいことで空間を活かすスクールを開校予定！

12月	1月	2月	3月
8(日) 開校式 21(土) 講座	25(土) 中間 報告会	15(土) 講座	1(土) アウトプット 8(土) 成果報告会

まとめ

■ 日常 vs 非日常

ツアーでじっくり歩いて目線を合わせてからのグループワークは盛り上がりしました。杉戸では近年の公共空間の整備で利活用が活性化。イベントは十分過ぎるほどあり、新しい場所での新しいイベント企画は気が進まない、という意見もあれば、コミュニティにとっては非日常

が大事なのに地域のイベントがなくなってしまったという意見もありました。愛宕神社の初詣には 2000 人の来訪者がありポテンシャルがあるともあります。とても興味深い論点でした。

コーディネーター 藤村龍至
東京藝術大学准教授 / RFA 主宰

